

科目名	地誌学演習Ⅱ	
担当者	岩船 昌起 / IWAFUNE, Masaki	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 後期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本演習では、実際の地域における地誌学的研究方法の実践を通じて、地域性を理解する能力の向上を目指す。初回の授業時間に受講者全員による話し合いで研究対象地域を決定する。受講者は、各自テーマを決めて事前に文献紹介を行い、土日等の休日に実施される巡検時に現地で口頭発表してもらう。
	到達目標	①野外巡検で精力的に生き生きと活動できる。②地誌学に関連する文献資料等の内容を的確にレジュメにまとめ、口頭発表できる。③自らの考えをレジュメにまとめて口頭発表できる。
授業計画	(1) ガイダンス：授業の概要と成績評価の方法等 (2) 論文紹介でのレジュメの作成方法 (3) 受講者による論文紹介① (4) 受講者による論文紹介② (5) 受講者による研究課題発表 (6) 研修施設との交渉の仕方 (7) 巡検① (8) 巡検② (9) 巡検③ (10) 巡検④ (11) 巡検⑤ (12) 巡検⑥ (13) 受講者による課題口頭発表① (14) 受講者による課題口頭発表② (15) 総まとめ ※ 講義の進展に応じて、内容が加除修正される。	
自学自習	事前学習	・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業で紹介された本や論文等を読むこと。 ・博物館や史跡・名勝等を訪ね、現地で考えること。
使用教材・参考文献	【教】教科書を特に指定しないが、状況に応じて資料を配布する。 【参】状況に応じて参考文献等を紹介する。	
成績評価方法と基準	<方法>論文紹介30%, 研究課題発表10%, レジュメを用いた口頭発表60%。 <基準>「到達目標」の②および③が目安となる。	
備考	本講義の受講者には、地誌学Ⅰまたは地誌学Ⅱの単位取得者以上の知識・能力が要求される。	